



## 絵本サロンへのお誘い

絵本表現研究会

# Isol 絵本の世界 & ラテンアメリカ絵本の魅力

BY ぴにゃーた・ぴにゃこ (携上久子)  
& そらまる (星野由美)

アルゼンチンの絵本作家 Isol (本名 Marisol Misenta) と

ペルー・ベネズエラ・チリなどの絵本をお楽しみください。(飲み物・甘味あり)



2013年8月31日(土曜日)午後1時半から4時半

西武池袋 8階バンケットルーム

<https://www2.seibu.jp/ikebukuro/diningpark/subnavi/floormap.html>

問い合わせ・申込先 [kakuage\\_h@yahoo.co.jp](mailto:kakuage_h@yahoo.co.jp) (携上 久子)

- ・ 参加申込は、当日参加も可能です。
- ・ 参加費については、会場費の2000円を参加人数で割り勘します。飲食費は自己負担になります。

### <ISOL について>

1972年、アルゼンチンのブエノスアイレス生まれ。ロヘリオ・イルルティア国立芸術学校で学び、後にブエノスアイレス大学の芸術課程に進んだが、新聞のイラストや本の挿絵、絵本作家の仕事に専念するようになり大学を中退。その後、絵本だけでなく、コミックライターやシンガーとしても幅広く活躍。2013年のアストリッド・リンドグレーン記念文学賞受賞。2014年アンデルセン賞画家賞にもノミネート。ブエノスアイレス在住。アルゼンチンの脚本家で俳優兼ディレクターのラファエル・スプレヘルブルド(Rafael・Spreghelburd)氏と結婚し、2012年に男の子を出産。<http://www.isol-isol.com.ar/>

## < ISOL 持ち込み予定作品 >

1997年 『Vida de perros (Dogs Life)』 FONDO DE CULTURA ECONÓMICA (FCE)社 メキシコ 作・絵 Isol

1997年 『Cosas que pasan ( Things that happen )』 FONDO DE CULTURA ECONÓMICA (FCE)社 メキシコ 作・絵 Isol

1998年 『Regalo Sorpresa (Surprise Gift)』 FONDO DE CULTURA ECONÓMICA (FCE)社 メキシコ 作・絵 Isol

1998年 『El Globo (the Globe)』 FONDO DE CULTURA ECONÓMICA (FCE)社 メキシコ 作・絵 Isol

2003年 『Secreto de Familia (Family Secret)』 FONDO DE CULTURA ECONÓMICA (FCE)社 メキシコ 作・絵 Isol

2004年 『Piñatas』 Elixpe社 アルゼンチン 作・絵 Isol

2007年 『Tener un patito es u'til (Having a duckling is useful)』

2007年 『Numeralia』 FONDO DE CULTURA ECONÓMICA (FCE)社 文：ホルヘ・ルハン / 絵：Isol

2008年 『Petit, el Monstruo (Petit Monster)』 スペイン Serre S社 作・絵 Isol

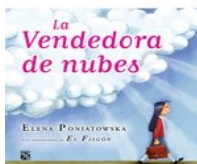
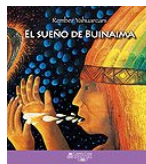
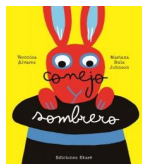
2010年 『Pantufas de Perrito (Doggy Slippers)』 メキシコ、Almadi'a社文：ホルヘ・ルハン / 絵：Isol

2010年 『La bella Griselda (The beautiful Griselda)』 FONDO DE CULTURA ECONÓMICA (FCE)社 メキシコ 作・絵 Isol

2012年 『Nocturno Recetario de sueñ-os (Nocturn Dream's book)』 FONDO DE CULTURA ECONÓMICA (FCE)社メキシコ  
作・絵 Isol

この中でも、『Pin~atas』と手話DVDがついている『Cosas que pasan』『Regalo Sorpresa』を主に取り上げます。

## その他ラテン絵本



原題：Un perro muy raro (仮タイトル：ちょっとかわった おかしな いぬ)

国名：ペルー 作：Jose Watanabe 絵：Victor Aguilar

原題：Conejo y sombrero (仮タイトル：うさぎとぼうし)

国名：ベネズエラの出版社 作：Vero'nica Alvarez (コロンビア人) 絵：Mariana Ruiz Johnson (アルゼンチン人)  
はじめ10冊以上ご用意する予定です。

ラテンアメリカの絵本は、ラテンがたどった歴史ゆえの、たいへんむずかしい表現の問題を抱えています。ISOIの稀有な才能は、そのことにおいても傑出しているのではないかと捉えています。

でもまだ私たちだけでは味わい尽くせない彼女の絵本、絵本表現研究会の皆様と、研究を深めてみたいと希望しております。どうぞ、ご参加ください。